



和歌山県内の地方公共団体に対する財政融資資金の貸付状況

- 令和2年度中の新規貸付額は、**485億円**となり、2期ぶりの減少
- 令和3年3月末の貸付残高は、**6,223億円**となり、6期連続の減少

財務局・財務事務所では、府県や市町村など地方公共団体が、学校や福祉施設、上下水道、病院等の公共施設や生活関連基盤の整備を図るために必要とする資金の一部として、財政融資資金（国債発行による調達資金が原資）の貸付けを行っています。

1. 令和2年度新規貸付額

和歌山県内の地方公共団体に対する令和2年度の財政融資資金の新規貸付額は485億円となり、前年度に比べて28億円減少（対前年度比▲5.4%）しました。これは2期ぶりの減少となっています。

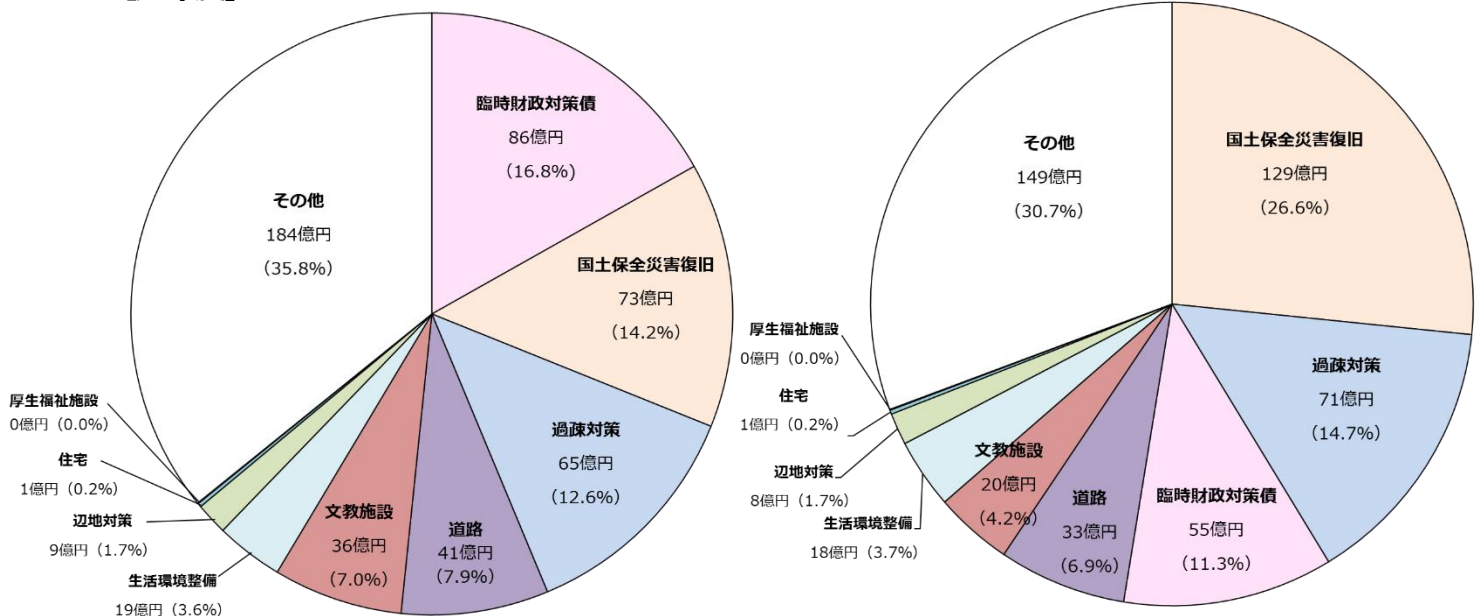
用途別にみると、「国土保全災害復旧」が129億円（26.6%）と最も多く、次いで「過疎対策」が71億円（14.7%）、「臨時財政対策債」が55億円（11.3%）となりました。

（単位：億円）

区分	30年度 金額	元年度		2年度			
		金額	前年度比（金額）		金額	前年度比（金額）	
				%			%
県内	435	513	78	18.0	485	▲28	▲5.4
近畿管内計	3,372	3,552	180	5.3	3,390	▲162	▲4.6
（対近畿管内比）	（12.9%）	（14.4%）	—	—	（14.3%）	—	—
全国	28,454	29,898	1,443	5.1	30,403	505	1.7

【元年度】

【2年度】



2. 令和3年3月末貸付残高

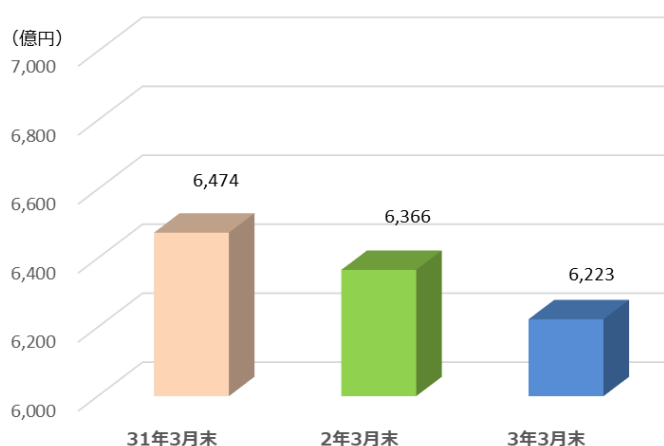
和歌山県内の地方公共団体に対する令和3年3月末現在の財政融資資金の貸付残高は6,223億円となり、前年度に比べて142億円減少（対前年度比▲2.2%）しました。これは平成27年3月末をピークに、6期連続の減少となっています。

用途別にみると、「臨時財政対策債」が1,372億円（22.1%）と最も多く、次いで「生活環境整備（主に上下水道事業）」が1,227億円（19.7%）、「過疎対策」が499億円（8.0%）となりました。

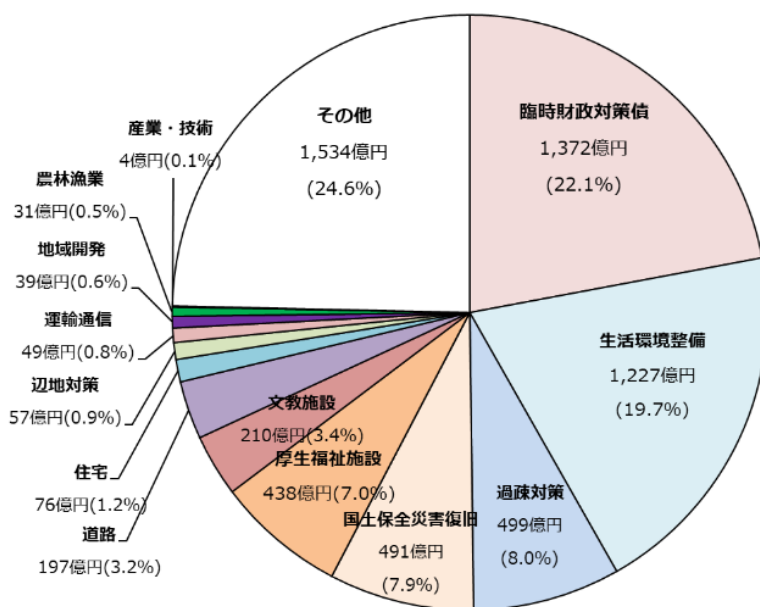
（単位：件、億円）

区分	31年3月末		2年3月末		3年3月末					
	件数	金額	件数	金額	件数	前年比（件数）		金額	前年比（金額）	
						%	%		%	%
県内	4,394	6,474	4,433	6,366	4,434	1	0.0	6,223	▲142	▲2.2
近畿管内計	36,888	62,505	36,546	60,341	36,429	▲117	▲0.3	57,981	▲2,361	▲3.9
（対近畿管内比）	(11.9%)	(10.4%)	(12.1%)	(10.5%)	(12.2%)	-	-	(10.7%)	-	-
全国	311,025	454,316	307,757	442,232	307,001	▲756	▲0.2	431,017	▲11,216	▲2.5

【過去3か年貸付残高推移】



【用途別貸付残高】



※単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。

【別添資料】和歌山県内の地方公共団体別の財政融資資金地方資金貸付実績額及び貸付残高

【お問合せ先】和歌山財務事務所 財務課

TEL 073-422-6142



